

付箋操作のオンライン化

■校種・学年 : 小学校5 学年以上

■活用の概要 :

中学校 1 年生の実践。外国の50年ほどの貿易の変化について教科書から情報を収集し、生徒が3人グループで情報の整理を行った。

クラウド上のホワイトボードで付箋を操作する作業を共同編集しながら、情報を整理したり、様々な情報から分かったことを書き込んだりした。

■準備するもの

・デジタルホワイトボードソフト (OS標準)

模造紙上の付箋操作を
オンライン化



教材準備の省力化
+
思考過程のビジュアル化



昔と今を比べながら学習を進めることで、「アジアとの結びつきが強くなっていく」という概念的知識を獲得していく様子が見られた。整理分析の場面では、情報の分け方についてグループで議論するなど協働的に学ばせることができた。

■アドバイザーからのコメント

共同編集をすることができるよさを生かし、協力して情報を集め、整理・分析する経験させることにより、知識は人から与えてもらうものではなく、自分で獲得するものだというのを、活動を通して体験することができました。